

横田基地に日米の共同統合運用調整所が設置されるが町の対応と影響は

木原 武雄 議員（清風）

答弁 常駐する航空機は無いとのことだが



質問 在日米軍再編に関する中間報告が発表された。横田基地には、自衛隊の航空総隊司令部が移転され、日米統合調整所を設置し、ミサイル防衛など有事に備える防空を担うとしている。これは自衛隊機など飛来回数が増加で、騒音被害や危険が強く懸念される。また、民間機利用も検討するとして、安全な生活が脅かされるものと心配される。町は国からすでに説明があったと思うが、対応や影響など町民にどう説明や情報を提供するのを見聞を伺う。



横田基地に飛来した自衛隊機

こんな質問もありました
郷土資料館の建設、急ぐ必要はないのでは。
町長 後期基本計画で検討。

訂正 前号（11月発行）の「一般質問 町政を問う」の木原議員 快速で便利な町づくりを目指す土地区画整理事業を問うの町長の答弁の中で、元狭山工業地区の協議会設置が6年後とあるのは、6年度の誤りでした。

掘り起こせ、地域の特性を

高橋 征夫 議員（自）

答弁 採算性の問題もあるが



直販センターの整備が検討される岩蔵街道

質問 わが町は、複数の幹線道路を有し、交通要衝としての都市基盤を持ち、今後ますます物流事業の進展が見込まれる。また、町内には安全・健康志向を重視し、消費者ニーズにあった有機農業、付加価値のある加工開発に取り組む生産者も多い。地域特性を活かした振興策を推進し、発展的に地域振興・地場産業育成を図るべきである。16号バイパス沿道に、「道の駅」を建設し、町財政の一翼を担うべき時期と思量する。町長の所見を伺う。

自然の豊かさ、農業や商工業、観光などが連携した施策が有効であると考えている。そこで、町では16年度に観光振興委員会を設置し、どうすれば町に観光客が留まっていたかを検討してきた。

また、道の駅については、商工会でも検討されたが、採算性の問題から前に進まなかった経過がある。現在、岩蔵街道一帯の直販センター等の整備を検討することになっているので、この中で道の駅も改めて検討する。

公園の整備について問う

青山 晋 議員（公）

答弁 緑の空間確保は重要だが



区画整理地内にある松原中央公園

質問 町民意識調査によると、住み続けたい理由のトップに「自然環境がよい」があげられている。これは、町が緑の保全に力をそそぎ、樹木・樹林地の保存を推進してきた結果であると考えられる。町内において区画整理が実施されている地域には多くの公園が設置されているが、その他の地域においては公園の整備が遅れているように見える。公園の整備も緑の保全に基づいて推進すべきと思うが、この整備について、町長の所見を伺う。

町長 区画整理事業以外の地域での公園の整備は、道路事業に比べ地権者の理解が得にくい。また、国や都の補助金が12年度から凍結しており、こうした状況が整備の進捗を阻んでいる。しかし、市街地の緑の確保は、今後はますます重要度が増すと思うので、今後用地取得の機会を伺い整備を進めたい。また、開発に伴う公園や休閑地も利用し、市街地の緑の確保に努めていく。

行政機能が損なわれた場合の対応について

小野 芳久 議員（自）

答弁 万全の体制を整えたい



住民基本台帳を取り扱う住民課

質問 10月頃から発生した不審火により、町の施設等にも被害が出た。安全で安心なまちづくりは行政の基本である。被害にあった施設は速やかに復元すべきだが、行政機能の中心を担う町の施設等が、不慮の事故や事件等により被害を受けた場合の行政活動と情報保存の在り方に関して、どのような対策を施しているのか町長の所見を伺う。

町長 人的被害や建物、機材の被害状況を調査し、行政サービスの影響を見極めた上で、業務の再開に必要な人員、機材、場所を確保し、速やかに再開する。特に情報の管理については、

と考えている。いずれにしても、行政サービスに支障を来たさぬよう、万全の体制を整えたい。